

2016年12月2日(金)

未来への扉



高等特別支援学校 支援部 第 89号

😊集団だから学べること😊

口数が極端に少なくて静かな人っていますよね。最初に話しかけるには勇気がいります。もし、話しかけて無視されたいやだなあ、おしゃべりが好きそうな人に話しかける方がいいなあ、と思ってしまいます。

生徒達を見渡すと、います。静かな人が。

でも1～2年間も一緒にいると、生徒達はお互いあまりおしゃべりしない仲でもどんな人か、なんとなく分かるようになってきます。話しかけたら、この人は無視したりしないで、きちんと答えてくれるという信頼感も感じられます。

もうずいぶん前に卒業した先輩達のお話です。

A君,B君は口も達者で元気者。普段はとても仲良しです。

C君,D君はそれぞれ静かですが,周囲から信頼感があります。

そうそう、A君とC君は数学が得意でした。

さて、3年生の数学の授業、ちょっと難しい問題の後、

「A君もC君も、もう問題終わったんやね。まだの人、教えてもらい～。席移ってもいいですよ。今ならA君とC君が先生になってくれるよ～。A先生、C先生よろしく。」

と声を掛けると、B君がA君に教えてもらい始めました。

A君は得意気にドヤ顔をしながら、言いたい放題です。

「だから、ここはこうなるやろー。」

休み時間なら同じ調子で言い返すB君ですが、顔はムスツとしながらも、今回は教えてもらっているからか黙って聞いていました。すると、A君はもっと調子に乗り始めます。

「えー！こんなに簡単やん。」

……止めに入ろうとした先生より一瞬早く、B君は「あ、じゃ次は、C先生に教えてもらおうと。」と、ガタガタッと席を移動したのです。

あ然としたのはA君です。いつもの調子（のつもり）で教えてあげていたのに、B君に拒否されたのですから。

B君にしてみれば、当然、ボロカスに言われながら苦手な数学をA君に教えてもらうより、いつもはあまり話をしないけれども、穏やかで親切なC君に教えてもらいたいでしょう。

C君にしてみれば、話すことは得意ではないけれども「C先生教えてー。」と来るB君に精一杯分かりやすく教えてあげようとがんばるでしょう。急に頼りにされて、ちょっと嬉しそうな表情をしています。

A君は、しばらくB君とC君のやりとりを聞いていました。

いつも仲良しのB君が、なぜ自分を拒んで普段接点のないC君の方へ行ってしまったのか、じっと考えているようでした。

……しかし元気者のA君、こんなことでくじけたりしません。周囲をぐる一っと思渡して、同じく信頼感のあるD君に近寄っていき「なあなあ、この問題はなあー。」と話し始めました。

D君に対して、普段使い慣れない“親切で優しい言葉”で精一杯、丁寧に説明を始めます。ここから二度と「こんなに簡単やん。」なんて言いませんでした。

さて、ここで問題です。

この数学の時間で、一番

成長したのは

誰だと思いますか？



学校、というと先生達大人から学ぶことの価値の高さだけを過大評価する面がありますが、今回のように生徒同士の集団の学び合いの影響はとても大きいものです。

A君は、先生が「もっと優しく教えてあげなさい。」と止めに入るのが一瞬早くても、きっと態度を改めたでしょう。しかし、教えることを“めんどくさい”と思ってあきらめてしまったかもしれません。

友達に拒まれたからこそ、“C君のように上手に教えてあげたい”というモチベーションが生まれたのでしょうか。

A君にとっては、相手の気持ちを考えながらの究極のソーシャルスキルトレーニングになりました。お手本はC君です。C君はB君のみならず、A君のよい先生になってくれました。

“安定した集団”の中での学び合い

さて、同じようなことが1年生の始めの頃にあったら、こんなに上手くいったのでしょうか？

B君はA君と仲良しとしても、C君にまだ信頼感を感じることができなかったら、急に「教えて！」とは言えませんが。

B君の態度に傷付いたA君（原因は自分にあるのですが）は、ぐる一っと思渡して、自分を受け入れてくれる人としてD君を選ぶことができたのも、2年ほどの月日があったからです。

知らない人同士を集めた“ただの集り”から出発しても、同じ授業や行事を通してお互い認め合い“安定した集団”として学び合っていくと、社会性はぐっと成長します。

今、学習塾も“個別”が流行っています。教科的な学力を付けるという意味では、効率的かもしれません。

でも、学校は違います。

大人だけとの個別学習では、将来社会で集団として生きていく生徒達に充分とはいえません。

普段あまり表情を変えないC君の笑顔と、再び教えることにチャレンジしたA君の真剣な顔を覚えています。

あの時あの成長の場に居合わせて一番幸せだったのは、きっと担当の私だと思います。